



資料提供先：鳥取県政記者会、倉吉記者クラブ、米子市政記者クラブ

災害対策用車両による緊急走行訓練を行います ～緊急時に備えて職員で実施～

近年ゲリラ豪雨やそれに伴う土砂災害が多発しており、8月20日には広島市内でも大規模な土砂災害が発生し、多くの国民が被災されました。

国土交通省倉吉河川国道事務所では、災害発生時に使用する災害対策用機械が緊急走行を行う際の適用法令などの学習と緊急走行実地訓練を行い、非常時における災害復旧活動を迅速に行うことを目的とした所内研修を行います。

■日時・場所

- 座学：鳥取県倉吉市福庭町 1-18（国土交通省倉吉河川国道事務所 3階会議室）
平成26年10月1日（水）10：30～12：00
- 実地：鳥取県倉吉市福守町 414-1（天神川河川防災ステーション）（別図参照）
平成26年10月1日（水）13：30～16：00程度

■訓練概要

- 座学 道路交通法等諸法令及び所内で定めた緊急走行要領の学習
- 実地訓練 天神川河川防災ステーション敷地内において回転灯・マイク使用による緊急走行の実地訓練
- 対象機械
 - ・照明車 2台
- 参加者
 - ・倉吉河川国道事務所、天神川出張所、羽合国道維持出張所 職員 約20名

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所

TEL (0858) 26-6221 (代表)

副所長(河川) 川上 暁洋 (かわかみ あきひろ)

【担当】 道路管理課長 山脇 健一 (やまわき けんいち)

倉吉河川国道事務所ホームページアドレス：<http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

平成25年度の緊急走行訓練の実施状況

午前中の座学



午後からの実地訓練



交差点通過時の一時停止と安全確認



一般車両回避を想定したスラローム走行

